

校長あいさつ

「沖縄県立沖縄高等特別支援学校」ホームページをご覧くださいありがとうございます。

本校は、平成3年に沖縄県立沖縄高等養護学校として開校し、平成21年4月には学校名を新たに沖縄県立沖縄高等特別支援学校に改称し、今年で創立35年目を迎えております。平成29年度には、より充実した職業教育の実践を図るため、普通科から就労技術科に学科改変し、令和6年度には、Society5.0時代、高齢化社会などの社会変化を踏まえた職業的自立を目指す事を目標に福祉コースを設置しております。

教育目標は、「生徒一人ひとりの特性等を最大限に発揮させ、将来の職業的・社会的自立を図り、働く喜びと誇りを持ち自他ともに敬愛する心豊かな人間を目指す」です。

基礎的・基本的な知識及び技能の習得、課題解決に必要な思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に学習に取り組む態度、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことに取り組んでまいります。

寄宿舎においては、入舎生一人ひとりが基本的な生活習慣の確立及び社会自立を目標とし、自己の健康や安全の維持、協調性、自主性等を養うため、より良き生活環境を整え、楽しい集団生活が送れるよう学部・学級、家庭との連携を図り、将来自立できる生徒の育成に取り組んでいきます。

生徒の皆さんへ、本校が目指す生徒像は、健康で明るく逞しく心豊かな人、強い意志を持ち最後までやり抜く人、自分で考え自信をもって行動できる人、楽しく働き社会に貢献できる人です。

皆さんは、地域社会における大事な人材です。学びを大事にし、仲間を大切にし、社会貢献できる人を目指し、日々の学校生活を過ごしてください。

保護者の皆さんへ、子供たちが地域社会に貢献できる人材となるには、家庭におけるサポートは大切です。子どもたちを信頼し、見守りと必要な支援を宜しくお願いいたします。

地域・関係機関の皆様へ、子供たちは、本校での学びを地域社会で活かせる場所が必要です。是非、子供たちの未来へのチャレンジへのお手伝いをお願いいたします。

これまで本校の教育活動を支えていただいた保護者の皆様、地域及び関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、これまで引き継がれてきた本校の歴史を継承し、新たな学校の歴史を築くため、教職員が一つとなり教育活動に邁進してまいります。

今後とも引き続き変わらぬご支援・ご協力をお願いします。